

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 慢性血栓塞栓性肺高血圧症(Chronic thromboembolic Pulmonary Hypertension: CTEPH)に対する Balloon pulmonary angioplasty (BPA) の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 教授 中村正人

【研究の目的】

本研究は CTEPH 患者に対する BPA 治療の安全性と有効性を確立するために日本及び国際的なガイドラインに引用される BPA 治療の臨床エビデンスを構築することを目的としています。この研究で得られる成果は、CTEPH 診療の発展、安全性の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者： 2017年9月～2021年3月までに東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科において、BPA 治療を受けた患者様(おおよそ 40 人)

今後学会主導で永続的に登録運営されることが予定されています。

方法： 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報： 病歴、診療の治療歴、治療の効果、合併症等の発生状況、等

【外部への試料・情報の提供】

代表研究機関に提出された病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況などを、あなたの個人情報が分からないように管理します。

【研究組織】

代表施設名： 国立循環器病研究センター

研究代表医師： 熊本大学学長・国立循環器病研究センター名誉総長 小川 久雄

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、拒否の表明は代諾者(研究対象者の配偶者、父母、兄弟姉妹、子・孫、祖父母、同居の親族又はそれら近親者に準ずると考えられる者(未成年者を除く))も可能です。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

職位・氏名 助教 池田長生

電話 03-3468-1251 内線 2122